

# 別紙1 申請フォーム事前準備シート(第2回募集)

- WEBシステムは25分でセッションタイムアウトとなります。申請項目(回答項目)が多いため、この「申請フォーム事前準備シート」を入力前に印刷し、申請項目(回答項目)を事前に下書きした上で、入力を開始してください。
- 申請項目の回答によって、提出書類があります。詳細は「(別紙2)学生支援緊急給付金提出書類一覧」を参考に書類を提出下さい。
- 本シートは、ご自身で保管しておいてください。
- 単位(万円、円等)が記載された設問においては、単位の左側の「○」がチェックボックスとなっています。チェックを入れ回答下さい。

申請項目(回答項目)	回答	提出書類
<b>(1) 収支状況の確認について</b>		
必須	【設問1】学費(年額)を入力下さい。 〔万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力〕 ※学費は授業料と設備維持充実費のみの合計です。 ※参考URL: <a href="https://www.kobegakuin.ac.jp/support/tuition/">https://www.kobegakuin.ac.jp/support/tuition/</a>	(万円)
必須	【設問2】大学生生活における経費(年額)を入力下さい。 〔万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力〕 ※食費・光熱水費・交通費・通信費・教材費・課外活動費など、大学生生活にかかる費用を合計して下さい。 ※2019年度(2019年4月～2020年3月)の実績額を入力下さい。 ※新入生は、2020年度(2020年4月～2021年3月)の予定額を入力下さい。	(万円)
	【設問3】一人暮らしの方のみ、家賃(年額)を入力下さい。 〔万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力〕 ※月家賃(共益費込み)×12か月で算出下さい。	(万円) 提出書類あり(該当者) →別紙2をご確認ください
必須	【設問4】設問1～3で回答した金額を合計し、総支出額(年額)を入力下さい。 〔万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力〕	(万円)
必須	【設問5】アルバイトの年収を入力下さい。 〔万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力〕 ※2019年度(2019年4月～2020年3月)の全てのアルバイトの収入を合計して下さい。 ※新入生は、月●円のアルバイトをする予定だったと仮定し、2020年度の想定年収を入力下さい。	(万円) 提出書類あり(該当者) ※新入生は提出不要 →別紙2をご確認ください
	【設問6】日本学生支援機構、大学、民間企業等から奨学金を受給している場合、その合計受給額(年額)を入力下さい。 〔万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力〕 ※2019年度(2019年4月～2020年3月)の全ての奨学金の受給額を合計して下さい。 ※新入生は、2020年度(2020年4月～2021年3月)の受給予定金額を合計して下さい。	(万円)
	【設問7】その他、学生自身に収入がありましたら、その合計額(年額)を入力下さい。 〔万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力〕 ※家庭からの仕送りは除きます。	(万円)
必須	【設問8】設問5～7で回答した金額を合計し、総収入額(年額)を入力下さい。 〔万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力〕	(万円)
必須	【設問9】設問4の総支出(学費・生活費・家賃)に対して、設問8の学生自身の総収入(アルバイト・奨学金など)をいくら充てていますか。その金額(年額)を入力下さい。 〔万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力〕 ※2019年度(2019年4月～2020年3月)の学生自身の収入から実際に充てた金額を入力して下さい。 ※新入生は、2020年度(2020年4月～2021年3月)の予定金額を入力下さい。	(万円)
必須	【設問10】設問4の総支出(学費・生活費・家賃)に対して、家庭等からの支援額(年額)を入力下さい。〔万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力〕 ※(設問4の金額)－(設問9の金額)で算出下さい。	(万円)
<b>(2) 家庭の状況について</b>		
必須	【設問11】父母の所得合計(年額)を入力下さい。 〔万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力〕 ※お住いの自治体で発行できる最新の所得証明書に記載されている <b>総所得金額の合計</b> を入力下さい。 ※母子家庭、父子家庭の方はお一人の所得となります。	(万円) 提出書類あり →別紙2をご確認ください
必須	【設問12】あなたは、住民税非課税世帯の学生ですか。 ※住民税非課税世帯とは、あなたと生計維持者の市町村税所得割が非課税である世帯を指します。母子家庭、父子家庭ではない方は、両親ともに非課税の場合のみ住民税非課税世帯となります。	1:はい 2:いいえ 提出書類あり →別紙2をご確認ください
必須	【設問13】世帯あたりの就学者及び幼児の人数(社会人でない子どもの人数)を入力下さい(本人含む)。	名
必須	【設問14】あなたは、母子家庭もしくは父子家庭ですか。	1:はい 2:いいえ
<b>(3) 新型コロナウイルスの影響について</b>		
	【設問15】コロナ感染症によりアルバイト収入が減少した方は、2020年1月以降で一番減少した月のアルバイト収入(月額)を入力下さい。 〔円単位 例 12,000円→12000と入力〕 ※複数のアルバイトをしている場合は収入を合計して下さい。 ※雇用調整金による休業補填(休業手当)を受給している場合は、その金額がアルバイト収入になります。 ※アルバイト自体が見つからなかった場合は「0」と入力下さい。 ※収入がなくなった方は0円と回答し、別紙の申し込みシートにご記入ください。アルバイトをしていない方は未記入でかまいません。	(円) 提出書類あり(該当者) →別紙2をご確認ください
必須	【設問16】コロナ感染症による家庭(両親)の収入減少等のため、家庭からの学費・生活費等の支援が期待できない状況ですか。	1:はい 2:いいえ

申請項目(回答項目)		回答	提出書類
<b>(3) 新型コロナウイルスの影響について</b>			
	<p>【設問17】コロナ感染症により父母の所得が減少した方は、2020年1月以降で一番減少した月の所得(月額)を入力下さい。            [円単位 例 54,000円→54000と入力]            ※父母両方に所得がある場合は、片方のみ所得が減少した場合においても、2人分の所得合計(月額)を入力下さい。            ※雇用調整金による休業補填(休業手当)を受給している場合は、その金額を入力下さい。            ※収入がなくなった方は0円と回答し、別紙の申し送りシートにご記入ください。減額していない方は未記入でかまいません。</p>	(円)	提出書類あり(該当者) →別紙2をご確認ください
必須	<p>【設問18】家庭(両親)が、コロナ感染症対策に係る他の公的支援措置を受けていますか。            ※特定定額給付金(全国民への一律10万円支給)は対象に含まれません。</p>	1: はい 2: いいえ	提出書類あり(該当者) →別紙2をご確認ください
<b>(4) 日本学生支援機構奨学金の受給状況について(既に奨学金受給が始まっている方)</b>			
	<p>【設問19】日本学生支援機構の給付型奨学金の受給者は、奨学生番号を入力下さい。            ※ハイフンを含めて入力下さい。(例 012-34-567890)</p>	奨学金番号 -	提出書類あり(該当者) →別紙2をご確認ください
	<p>【設問20】給付型奨学金の受給額(年額)を入力下さい。            [万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力]            ※現在の月額×12か月で算出下さい。</p>	(万円)	
	<p>【設問21】給付型奨学金の受給者のうち高等教育の修学支援新制度の受給者は、その区分を入力下さい。</p>	1: 第Ⅰ区分 2: 第Ⅱ区分 3: 第Ⅲ区分	
	<p>【設問22】給付型奨学金の受給者のうち高等教育の修学支援新制度の受給者にお聞きします。学費免除も受けていますか。</p>	1: はい 2: いいえ	
	<p>【設問23】第一種奨学金の受給者は、奨学生番号を入力下さい。            ※ハイフンを含めて入力下さい。(例 012-34-567890)</p>	奨学金番号 -	提出書類あり(該当者) →別紙2をご確認ください
	<p>【設問24】第一種奨学金の受給者は、受給額(年額)を入力下さい。            [万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力]            ※現在の月額×12か月で算出下さい。</p>	(万円)	
	<p>【設問25】第二種奨学金の受給者は、奨学生番号を入力下さい。            ※ハイフンを含めて入力下さい。(例 012-34-567890)</p>	奨学金番号 -	提出書類あり(該当者) →別紙2をご確認ください
	<p>【設問26】第二種奨学金の受給者は、受給額(年額)を入力下さい。            [万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力]            ※現在の月額×12か月で算出下さい。</p>	(万円)	
<b>(5) 日本学生支援機構奨学金の申請状況(新規または増額)について(これから受給が始まる予定の方)</b>			
	<p>【設問27】日本学生支援機構の給付型奨学金に申請中の場合、その予定受給額(年額)を入力下さい。            [万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力]            ※機構のシミュレーターで算出した金額を入力下さい。7月上旬、大学が日本学生支援機構に学生の申請状況を確認します。            ※参考URL: <a href="https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/shogakukin-simulator.html">https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/shogakukin-simulator.html</a></p>	(万円)	
	<p>【設問28】第一種奨学金を申請中(新規または増額)の場合、その予定受給額(年額)を入力下さい。            [万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力]            ※7月上旬、大学が日本学生支援機構に学生の申請状況を確認します。</p>	(万円)	
	<p>【設問29】第二種奨学金を申請中(新規または増額)の場合、その予定受給額(年額)を入力下さい。            [万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力]            ※7月上旬、大学が日本学生支援機構に学生の申請状況を確認します。</p>	(万円)	
<b>(6) 本学や民間等の奨学金の受給または申請状況について</b>			
	<p>【設問30】本学や民間等の奨学金を受給している、もしくは、申請を予定している場合、その予定受給額の合計金額(年額)を入力下さい。            [万円単位(千円以下切捨て)例 101,000円→10と入力]            ※国の一律10万円給付金、大学の特別奨学金(一律5万円)および緊急経済支援奨学金(3万円・5万円)は除きます。</p>	(万円)	提出書類あり(該当者) →別紙2をご確認ください
	<p>【設問31】設問30で金額(年額)を入力した方にお聞きします。申請予定の全ての奨学金の名称と金額を入力下さい。</p>	奨学金名: 金額: 奨学金名: 金額: 奨学金名: 金額:	
<b>(7) 留学生の家計状況について※留学生のみ</b>			
留学生	<p>【設問32】留学生のみ入力下さい。            仕送り額は平均月額90,000円以下ですか。            ※仕送りに修学時に必要となる費用(入学金・授業料等)は含まれません。家賃等、生活費のための仕送り額になります。</p>	1: はい 2: いいえ	提出書類あり →別紙2をご確認ください
留学生	<p>【設問33】在日している扶養者がいる留学生のみ入力下さい。            在日している扶養者の年収が500万円未満ですか。</p>	1: はい 2: いいえ	提出書類あり(該当者) →別紙2をご確認ください

申請項目(回答項目)		回答	提出書類
(8)その他			
	【設問34】上記のアンケート項目では、十分に伝えることができなかった生活の困窮状況についてご自由に入力下さい。		
	【設問35】口座名義(カナ氏名) ※学生本人の名義に限ります。	口座名義(カナ)	提出書類あり(該当者) →別紙2をご確認ください
	【設問36】振込先の金融機関名を入力下さい。	金融機関名	
	【設問37】振込先金融機関の支店名を入力下さい。	支店名	
	【設問38】振込先金融機関の金融機関コード(4ケタ)を入力下さい。	金融機関コード(4ケタ)	
	【設問39】振込先金融機関の店舗コード(3ケタ)を入力下さい。	店舗コード(3ケタ)	
	【設問40】振込先金融機関の口座番号(普通預金)を入力下さい。	口座番号(普通預金)	
	【設問41】振込先金融機関をゆうちょ銀行とする場合、ゆうちょ銀行の記号(5ケタ)を入力下さい。	ゆうちょ銀行の記号(5ケタ)	
	【設問42】振込先金融機関をゆうちょ銀行とする場合、ゆうちょ銀行の番号(8ケタ)を入力下さい。	ゆうちょ銀行の番号(8ケタ)	
必須	【設問43】日中連絡がつく電話番号(携帯電話・スマートフォン等)を教えてください。 ※ハイフンを含めて入力下さい。(例 012-3456-7890)	電話番号(携帯電話・スマートフォン等)	
必須	【設問44】設問1～43に回答した内容に相違ないことを誓約し、申請内容に虚偽があった場合は、返金することに同意します。 ※いいえ(誓約・同意しません)を選択された場合、申請を受理できませんので、ご了承下さい。	1:はい(誓約・同意します) 2:いいえ(誓約・同意しません)	

●その他

振込先金融機関の確認書類については、通帳の写し(申請フォームで回答した振込口座と同じもの)銀行名、支店名、口座名義、口座番号が確認できる箇所をコピーしてください。

※利用できない金融機関があります。ご注意下さい。  
外資系銀行、インターネット銀行(楽天銀行、ジャパンネット銀行等)、  
その他一部の銀行(新生銀行、あおぞら銀行、セブン銀行)

※利用できない口座について  
本人名義の普通預金(通常貯金)口座のみ利用可能です。本人以外の名義の口座、  
貯蓄預金口座、休眠口座は利用できません。

【取扱い金融機関】

	利用できる	利用できない
金融機関	日本国内の銀行(ゆうちょ銀行を含む)、信託銀行(一部対象外)、信用金庫、労働金庫、信用組合、農業協同組合(※)	外資系銀行、インターネット専門銀行(楽天銀行、ジャパンネット銀行等)、その他一部の銀行(新生銀行・あおぞら銀行・セブン銀行)
口座	本人名義の普通預金(通常貯金)口座	本人以外の名義の口座、貯蓄預金口座、休眠口座